

愛媛県砥部町

補正予算の概要

補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課

令和 7 年 12 月 5 日提出

第1 予算規模

単位：千円

内容	7 年度			前年度	増減額 C - D	増減率 E/D× 100
	現計予算 (A)	12月補正 (B)	合計 (C)	12月補正後 累計額 (D)		
一般会計	10,379,414	249,954	10,629,368	11,600,813	△971,445	△8.4%
特別会計の計	5,071,104	36,006	5,107,110	5,137,120	△30,010	△0.6%
国民健康保険事業 特別会計	2,233,217	31,163	2,264,380	2,301,247	△36,867	△1.6%
事業勘定	2,178,675	36,247	2,214,922	2,245,398	△30,476	△1.4%
直営診療施設勘定	54,542	△5,084	49,458	55,849	△6,391	△11.4%
後期高齢者医療 特別会計	411,825	100	411,925	390,961	20,964	5.4%
介護保険事業特別会計	2,371,845	3,972	2,375,817	2,390,851	△15,034	△0.6%
保険事業勘定	2,329,055	3,545	2,332,600	2,348,440	△15,840	△0.7%
介護サービス事業勘定	42,790	427	43,217	42,411	806	1.9%
とべの館特別会計	54,217	771	54,988	54,061	927	1.7%
企業会計の計	1,741,038	10,629	1,751,713	1,907,861	△156,148	△8.2%
下水道事業会計	977,677	6,689	984,366	962,641	21,725	2.3%
公共下水道事業	876,206	6,643	882,849	861,157	21,692	2.5%
収益的支出	366,864	8,558	375,422	360,683	14,739	4.1%
資本的支出	509,342	△1,915	507,427	500,474	6,953	1.4%
農業集落排水事業	45,798	46	45,844	41,592	4,252	10.2%
収益的支出	27,802	83	27,885	28,325	△440	△1.6%
資本的支出	17,996	△37	17,959	13,267	4,692	35.4%
浄化槽事業	55,673		55,673	59,892	△4,219	△7.0%
収益的支出	54,780		54,780	59,864	△5,084	△8.5%
資本的支出	893		893	28	865	3089.3%
水道事業会計	763,361	3,986	767,347	945,220	△177,873	△18.8%
収益的支出	388,359	1,887	390,246	365,844	24,402	6.7%
資本的支出	375,002	2,099	377,101	579,376	△202,275	△34.9%
合計	16,636,271	296,635	17,488,191	18,645,794	△1,157,603	△6.2%

第2 一般会計補正予算（第6号）

1 歳入歳出補正

2億4,995万4千円追加し、累計は106億2,936万8千円となります。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

（全般的事項）

- 人事院勧告及び愛媛県人事委員会勧告による給与改定に伴い、下記のとおり人件費 6,911 万円を追加します。

一般会計の人件費（特別職）補正 12万2千円の追加

- ・職員手当等 11万5千円
- ・共済費 7千円

一般会計の人件費（一般職）補正 3,313万8千円の追加

- ・給料 1,739万7千円
- ・職員手当等 1,272万2千円
- ・共済費 301万9千円

一般会計の人件費（会計年度任用職）補正 3,585万円の追加

- ・報酬 1,761万円
- ・給料 311万4千円
- ・職員手当等 467万8千円
- ・共済費 1,055万6千円
- ・旅費（通勤手当）△10万8千円

【主な改定内容】

- ・一般職（会計年度任用職含む）の月例給を若年層に重点を置きつつ、その他の職員も昨年を大幅に上回る引上げ（平均改定率 3.06%）
- ・一般職（会計年度任用職含む）の期末手当及び勤勉手当の支給割合をそれぞれ 0.025 月分引上げ
- ・特別職及び議員の期末手当の支給割合を 0.05 月分引上げ
- ・「10 km以上 15 km未満」から「60 km以上」までの距離区分の通勤手当を、200 円から 7,100 円までの幅で引上げ
- ・宿直手当（6,100 円）及び日直手当（4,400 円）をそれぞれ 300 円引上げ

1 款 議会費 58万1千円の増額（累計 1億1,018万4千円）

- 人件費 50万4千円を追加します。

＜議会費関係＞

- 一般質問数の増加により、議会だよりの年間ページ数が当初の見込みを上回るため、印刷製本費 7万7千円を追加します。

2 款 総務費 4,234 万 7 千円の増額（累計 17 億 7,941 万 4 千円）

○人件費 2,039 万 9 千円を追加します。

※財源として、国の個人番号カード交付事務費補助金 17 万 3 千円を充当します。

<総務管理費関係>

○令和 8 年度に施行予定の子ども・子育て支援金制度に対応するため、人事給与システムを改修します。

委託料 44 万円を追加します。

○持続可能な行政運営体制を確立するため、業務の見える化と比較分析を行うクラウドツール「ガバメイ ツ PIT」を導入します。システム等使用料 24 万 8 千円を追加します。

○宮内区の有線放送設備について、既設配線が新築住宅工事の支障となり、配線張替工事が必要となるため、工事費用の一部を補助します。集会所整備事業費補助金 9 万円を追加します。

○利用者の増加及び令和 8 年 1 月以降のタクシー運賃の値上げ予定により、のりあいタクシー運行委託料の不足が見込まれるため、委託料 260 万 4 千円を追加します。

のりあいタクシー運行委託料関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
委託料	1,728	砥部のりあいタクシー運行委託料
	876	広田のりあいタクシー運行委託料
合 計	2,604	

○広田地区高校生通学タクシー運行事業について、県のえひめ人口減少対策総合交付金 110 万 6 千円を充当するため、一般財源との財源組替を行います。

○ふるさと応援寄附金の受入額について、5,273 万 1 千円の増額が見込まれることから、返礼品等関係経費 1,595 万 9 千円を追加します。

※全額、ふるさと応援寄附金を充当します。

ふるさと納税返礼品等関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
記念品	560	ふるさと納税返礼品 (業務委託料に含まないとベ動物園チケットや宿泊クーポン代)
役務費	5,770	ポータルサイト利用料及び決済手数料
委託料	9,629	ふるさと納税業務委託料（返礼品仕入れ代含む）
合 計	15,959	

○行政区が管理する LED 防犯灯の故障等が当初見込みを上回り、補助金の不足が見込まれるため、LED 防犯灯設置事業費補助金 7 万 5 千円を追加します。

<戸籍住民基本台帳費関係>

○氏名の振り仮名法制化により、職権で戸籍に振り仮名を記録するための機能を整備するため、戸籍情報システムを改修します。委託料 253 万 2 千円を追加します。

※全額、国の社会保障・税番号制度システム整備費補助金を充当します。

3 款 民生費 8,467 万 7 千円の増額（累計 38 億 2,443 万 1 千円）

○人件費 2,775 万 5 千円を追加します。

※財源として、国の国民年金事務費交付金 18 万 9 千円、国の妊婦のための支援給付事業費補助金 3 万 9 千円、県の妊婦のための支援給付事業費補助金 1 万 9 千円を充当します。

<社会福祉費関係>

○令和 8 年度に実施する障がい者タクシー利用助成事業の助成券を作成します。印刷製本費 9 万 9 千円を追加します。

○利用件数の増加に伴い、障がい者の移動支援事業費の不足が見込まれるため、扶助費 98 万 6 千円を追加します。

※財源として、国の地域生活支援事業費補助金 31 万 5 千円、県の地域生活支援事業費補助金 15 万 7 千円を充当します。

○利用件数の増加に伴い、障がい福祉サービス費の不足が見込まれるため、扶助費 1,362 万 5 千円を追加します。

※財源として、国の障がい者自立支援給付費負担金 681 万 2 千円、県の障がい者自立支援給付費負担金 340 万 6 千円を充当します。

○発達障がい児者及びその家族の支援として、委託により実施している発達でこぼこ支援事業について、最低賃金の改定により委託料の不足が見込まれるため、委託料 3 万 3 千円を追加します。

※財源として、国の地域生活支援促進事業費補助金 1 万 6 千円、県の地域生活支援促進事業費補助金 8 千円を充当します。

○令和 8 年度に実施するはり、灸、マッサージ施術利用助成事業の助成券を作成します。印刷製本費 3 万 6 千円を追加します。

○子ども・子育て支援金制度の開始に伴い、国民健康保険運営協議会において税率決定の協議等を行う必要があるため、委員報酬 12 万 6 千円を追加します。

○国民健康保険特別会計（施設勘定）への繰出金 508 万 4 千円を減額します。

○介護保険事業特別会計への繰出金 172 万 1 千円を追加します。

介護保険事業特別会計繰出金内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
繰出金	1,294	保険事業勘定
	427	サービス事業勘定
合 計	1,721	

<児童福祉費関係>

○児童福祉施設の電気代の不足が見込まれるため、光熱水費 48 万円を追加します。

児童福祉施設光熱水費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
光熱水費	120	麻生小学校放課後児童クラブ
	37	広田保育所
	56	砥部児童館
	267	砥部こども園
合 計	480	

- 私立認定こども園利用者数が見込みを上回り、施設型給付費負担金の不足が見込まれるため、認定こども園施設型給付費負担金 3,540 万 3 千円を追加します。
※財源として、国の施設型給付費負担金 909 万 9 千円、県の施設型給付費負担金 291 万 9 千円を充当します。
- 実績に基づく精算により、国・県の令和 6 年度子どものための教育・保育給付金の超過交付分を返還します。返還金 555 万円を追加します。
- 子ども・子育て支援法に基づく妊婦のための支援給付を実施する体制整備として、健康管理システムを改修します。委託料 44 万円を追加します。
※財源として、国の妊婦のための支援給付事業費補助金 29 万 3 千円を充当します。
- 助成対象者の増加に伴い、ひとり親家庭医療費助成費及び審査手数料の不足が見込まれるため、手数料 3 万 9 千円及び扶助費 253 万 7 千円を追加します。
※財源として、県のひとり親家庭医療費補助金 126 万 8 千円を充当します。
- 令和 6 年度分の返戻対応により、未熟児養育医療給付費の不足が見込まれるため、扶助費 93 万 1 千円を追加します。
※財源として、国の未熟児養育医療費等負担金 46 万 5 千円、県の未熟児養育医療費等負担金 23 万 2 千円を充当します。

4 款 衛生費 508 万 3 千円の増額（累計 7 億 5,184 万 8 千円）

- 人件費 373 万 1 千円を追加します。

<保健衛生費関係>

- 急患医療センターの市町負担金について、決算に基づく精算額が当初の見込みを上回ったため、病院群輪番制市町負担金 46 万円を追加します。
- 保健センターのホール空調室外機が故障したため修繕します。修繕料 55 万円を追加します。
- 実績に基づく精算により、国の令和 6 年度感染症予防事業費等負担金の超過交付分を返還します。返還金 22 万 2 千円を追加します。

<上水道費関係>

- 水道事業会計について、児童手当支給対象職員が増加したため、水道事業会計負担金 12 万円を追加します。

6 款 農林水産業費 6,543 万円の増額（累計 3 億 4,506 万 7 千円）

- 人件費 120 万 9 千円を追加します。

<農業費関係>

- 公用車の燃料代の不足が見込まれるため、燃料費 2 万円を追加します。
- ふるさと生活館の電気代の不足が見込まれるため、光熱水費 5 万 5 千円を追加します。
- 果樹等の産地化を推進するため、農業団体が奨励する優良品種の苗木等の購入に対し補助します。奨励果樹等育成対策事業費補助金 434 万円を追加します。

- JA 全農えひめ等が松前町に野菜の県内広域集出荷施設を新設するにあたり、町の野菜出荷割合に応じて建設費用の一部を負担します。愛媛野菜広域集出荷施設建設負担金 399 万円を追加します。
- 農業用施設（農道・水路等）において、12 月以降の豪雨・降雪等による倒木・落石や土砂等の撤去費用の不足が見込まれるため、機器等借上料 110 万円を追加します。
- 砥部町土地改良区が管理する銚子ダム等の施設について、経年劣化による機械設備等の補修・改修や維持管理にかかる費用の一部を補助します。砥部地区かんがい排水施設維持管理費補助金 390 万円を追加します。
- 農業集落排水事業会計について、企業債の利率上昇により支払利息が増加したため、農業集落排水事業会計補助金 4 万 6 千円を追加します。

<林業費関係>

- 株式会社グリーンキーパーについて、町から森林組合への経営権譲渡を進めるにあたり、個人株主からの株式買上及び森林組合への出資を行います。関係経費 5,077 万円追加します。

(株)グリーンキーパー関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
公有財産購入費	420	(株)グリーンキーパー個人株式買上（14 株）
投資及び出資金	50,350	森林組合出資金
合 計	50,770	

7 款 商工費 512 万 4 千円の増額（累計 2 億 2,817 万 7 千円）

- 人件費 284 万 3 千円を追加します。

<商工費関係>

- 旧麻生幼稚園跡地について、企業誘致を進めるため土地の分筆登記を行います。委託料 228 万 1 千円を追加します。

8 款 土木費 3,409 万 6 千円の増額（累計 8 億 738 万 2 千円）

- 人件費 263 万 8 千円を追加します。

<道路橋りょう費関係>

- 町道において、12 月以降の豪雨・降雪等による倒木・落石や土砂等の撤去費用の不足が見込まれるため、機器等借上料 560 万円を追加します。

<都市計画費関係>

- 国が示す盛土等の安全対策推進ガイドラインに基づき、大規模盛土造成地である大南ニュータウンの安全性を評価するため調査を行います。委託料 1,680 万円を追加します。
- ※財源として、国の社会資本整備総合交付金 560 万円を充当します。

- 公共下水道事業会計について、企業債の利率上昇による支払利息の増加、児童手当支給対象職員の増加、砥部浄化センターの水質改善応急対応等による財源不足により、補助金及び負担金 855 万 8 千円を追加します。

公共下水道事業会計関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
補助金	8,528	企業債支払利息増額、財源不足分補助
負担金	30	児童手当負担金
合 計	8,558	

<住宅費関係>

- 町営住宅の修繕料の不足が見込まれるため、修繕料 50 万円を追加します。
- 町営住宅出渡瀬団地解体事業について、過疎対策事業債 130 万円を充当するため、一般財源との財源組替を行います。

10 款 教育費 1,261 万 6 千円の増額（累計 13 億 5,908 万円）

- 人件費 1,003 万 1 千円を追加します。

<教育総務費関係>

- 文化庁の子供舞台芸術鑑賞体験支援事業として実施される「一粒萬倍」を、砥部中学校 1 年生が鑑賞するため、移動に係る大型バス 4 台の借上料 26 万 9 千円を追加します。

<小学校費関係>

- 砥部小学校運動場のユーカリの木が巨木化し、強風時に枝が落下する恐れがあるため伐採します。修繕料 44 万 6 千円を追加します。

<中学校費関係>

- 砥部中学校の特別教室 2 教室の空調室外機が故障したため修繕します。修繕料 26 万 4 千円を追加します。
- 砥部中学校の体育大会等への選手派遣実績が当初の見込みを上回り、選手派遣費助成金の不足が見込まれるため、交付金 100 万 5 千円を追加します。

<幼稚園費関係>

- 宮内幼稚園の電気代の不足が見込まれるため、光熱水費 20 万 7 千円を追加します。

<社会教育費関係>

- 社会体育施設の修繕料の不足が見込まれるため、修繕料 39 万 4 千円を追加します。

財源は、次のとおりです。

- 国庫支出金 2,553 万 3 千円
 - ・障がい者自立支援給付費負担金 681 万 2 千円
 - ・施設型給付費負担金 909 万 9 千円
 - ・未熟児養育医療費等負担金 46 万 5 千円
 - ・個人番号カード交付事務費補助金 17 万 3 千円
 - ・社会保障・税番号制度システム整備費補助金 253 万 2 千円
 - ・地域生活支援事業費補助金 31 万 5 千円
 - ・地域生活支援促進事業費補助金 1 万 6 千円
 - ・妊婦のための支援給付事業費補助金 33 万 2 千円
 - ・社会資本整備総合交付金 560 万円
 - ・国民年金事務費交付金 18 万 9 千円
- 県支出金 911 万 5 千円
 - ・障がい者自立支援給付費負担金 340 万 6 千円
 - ・施設型給付費負担金 291 万 9 千円
 - ・未熟児養育医療費等負担金 23 万 2 千円
 - ・地域生活支援事業費補助金 15 万 7 千円
 - ・地域生活支援促進事業費補助金 8 千円
 - ・妊婦のための支援給付事業費補助金 1 万 9 千円
 - ・ひとり親家庭医療費補助金 126 万 8 千円
 - ・えひめ人口減少対策総合交付金 110 万 6 千円
- 財産収入 5,035 万円
 - ・株式会社グリーンキーパー株式売払収入 5,035 万円
- 寄附金 5,273 万 1 千円
 - ・ふるさと応援寄附金 5,273 万 1 千円
- 町債 130 万円
 - ・過疎対策事業債 130 万円
- 一般財源 1 億 1,092 万 5 千円
 - ・普通交付税 3,157 万 7 千円
 - ・繰越金 7,934 万 8 千円

2 地方債補正

○町営住宅出渡瀬団地解体事業の財源として、過疎対策事業債 130 万円を追加します。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

令和 7 年度起債限度額

単位：千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	37,900		37,900
一般単独事業	205,600		205,600
緊急防災・減災事業	3,800		3,800
防災対策事業	1,200		1,200
過疎対策事業	49,100	1,300	50,400
町営住宅出渡瀬団地解体事業	0	1,300	1,300
学校教育施設等整備事業	3,000		3,000
緊急自然災害防止対策事業	233,900		233,900
合 計	534,500	1,300	535,800

第 3 特別会計補正予算

1 国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

＜事業勘定＞

3,624 万 7 千円追加し、累計は 22 億 1,492 万 2 千円となります。内容は次のとおりです。

○人件費 41 万 1 千円を追加します。

○受診件数の増加に伴い、一般被保険者療養給付費の不足が見込まれるため、負担金 2,469 万 6 千円を追加します。

※全額、県の普通交付金を充当します。

○受診件数の増加に伴い、一般被保険者高額療養費の不足が見込まれるため、負担金 254 万 8 千円を追加します。

※全額、県の普通交付金を充当します。

○受診件数の増加に伴い、一般被保険者高額介護合算療養費の不足が見込まれるため、負担金 5 千円を追加します。

※全額、県の普通交付金を充当します。

○国保被保険者の死亡者数が当初の見込みを上回り、葬祭費の不足が見込まれるため、負担金 10 万円を追加します。

○実績に基づく精算により、県普通交付金や県特別交付金の超過交付分を返還します。償還金 848 万 7 千円を追加します。

＜直営診療施設勘定＞

508 万 4 千円減額し、累計は 4,945 万 8 千円となります。内容は次のとおりです。

○人件費 508 万 4 千円を減額します。

※財源としていた、一般会計繰入金 508 万 4 千円を減額します。

2 後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

10 万円追加し、累計は 4 億 1,192 万 5 千円となります。内容は次のとおりです。

○後期高齢者医療保険料の過年度還付金の不足が見込まれるため、還付金 10 万円を追加します。

3 介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

＜保険事業勘定＞

354 万 5 千円追加し、累計は 23 億 3,260 万円となります。内容は次のとおりです。

○人件費 132 万 9 千円を追加します。

※財源として、国の地域支援事業介護予防日常生活支援総合事業交付金 13 万円、国の地域支援事業総合事業以外の地域支援事業交付金 25 万 4 千円、支払基金交付金の地域支援事業支援交付金 13 万 9 千円、県の地域支援事業介護予防日常生活支援総合事業交付金 6 万 5 千円、県の地域支援事業総合事業以外の地域支援事業交付金 12 万 6 千円、一般会計繰入金 33 万 6 千円を充当します。

○令和 7 年度税制改正に伴う介護保険法施行令の改正に対応するため、介護保険システムを改修します。委託料 191 万 6 千円を追加します。

※財源として、国の介護保険事業費補助金 95 万 8 千円、一般会計繰入金 95 万 8 千円を充当します。

○第 1 号被保険者保険料の過年度還付金の不足が見込まれるため、還付金 30 万円を追加します。

＜介護サービス事業勘定＞

42 万 7 千円追加し、累計は 4,321 万 7 千円となります。内容は次のとおりです。

○人件費 42 万 7 千円を追加します。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

4 とべの館特別会計補正予算（第1号）

77 万 1 千円追加し、累計は 5,498 万 8 千円となります。内容は次のとおりです。

○人件費 77 万 1 千円を追加します。

第4 公営企業会計

1 下水道事業会計補正予算（第4号）

（1）公共下水道事業

<収益的支出>

855万8千円追加し、累計は3億7,542万2千円となります。内容は次のとおりです。

下水道収益的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道事業費用	366,864	8,558	375,422	
第1項 営業費用	356,515	5,587	362,102	
第2目 処理場費	110,059	4,534	114,593	浄化センター希釈水水道料金及び水質検査
第4目 総係費	42,257	1,053	43,310	人件費
第2項 営業外費用	9,899	2,971	12,870	
第1目 支払利息	9,889	2,971	12,860	企業債利息

○低部浄化センター下水処理水の水質改善応急対応として、上水道の注水による処理水の希釈を行っており、水道料金等の不足が見込まれるため、希釈水水道料金 407 万円及び水質検査委託料 46 万 4 千円を追加します。

○人件費 105 万 3 千円を追加します。

○企業債の利率上昇により、支払利息が増額したため、企業債利息 297 万 1 千円を追加します。

<資本的支出>

191万5千円減額し、累計は5億742万7千円となります。内容は次のとおりです。

下水道資本的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道資本的支出	509,342	△1,915	507,427	
第1項 建設改良費	350,424	△311	350,113	
第1目 施設建設改良費	348,788	△311	348,477	人件費
第2項 企業債償還金	158,918	△1,604	157,314	
第1目 企業債償還金	158,918	△1,604	157,314	企業債償還金

○人件費 311 千円を減額します。

○企業債の利率上昇により、元金償還金が減額したため、企業債償還金 160 万 4 千円を減額します。

(2) 農業集落排水事業

<収益的支出>

8万3千円追加し、累計は2,788万5千円となります。内容は次のとおりです。

下水道収益的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道事業費用	27,802	83	27,885	
第2項 営業外費用	586	83	669	
第1目 支払利息	576	83	659	企業債利息

○企業債の利率上昇により、支払利息が増額したため、企業債利息8万3千円を追加します。

<資本的支出>

3万7千円減額し、累計は1,795万9千円となります。内容は次のとおりです。

下水道収益的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道資本的支出	17,996	△37	17,959	
第2項 企業債償還金	17,996	△37	17,959	
第1目 企業債償還金	17,996	△37	17,959	企業債償還金

○企業債の利率上昇により、元金償還金が減額したため、企業債償還金3万7千円を減額します。

2 水道事業会計補正予算（第3号）

＜収益的支出＞

188万7千円追加し、累計は3億9,024万6千円となります。内容は次のとおりです。

水道収益的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 水道事業費用	388,359	1,887	390,246	
第1項 営業費用	352,559	513	353,072	
第5目 総係費	31,877	513	32,400	人件費
第2項 営業外費用	35,250	1,374	36,624	
第1目 支払利息	20,200	1,374	21,574	企業債利息

○人件費51万3千円を追加します。

※財源として、一般会計負担金12万円を充当します。

○繰越工事（第7配水池築造工事等）の完成に伴う企業債の新規借入により、支払利息が増額したため、企業債利息137万4千円を追加します。

＜資本的支出＞

209万9千円追加し、累計は3億7,710万1千円となります。内容は次のとおりです。

水道資本的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 水道資本的支出	375,002	2,099	377,101	
第1項 建設改良費	220,012	175	220,187	
第1目 給配水施設改良費	215,967	175	216,142	人件費
第2項 企業債償還金	154,990	1,924	156,914	
第1目 企業債償還金	154,990	1,924	156,914	企業債償還金

○人件費17万5千円を追加します。

○繰越工事完成に伴う新規借入により、元金償還金が増額したため、企業債償還金192万4千円を追加します。